

[ホンダ/アキュラ] PGM-FI クランクパターン学習 (例 : S660 JW5、N-BOX JF1)

概要

『1. クランクパターンクリア』

この作業は、ECU 内部に保存されているクランクパターン学習値のみを消去します。クランクセンサと TDC(クランク角)センサの位相がずれるような作業を行った場合(クランクセンサの交換、タイミングベルトの脱着など)には学習値を消去し、学習作業を行って下さい。

『2. クランクパターン学習』

停車状態でクランクパルサの低回転側および高回転側の学習を行います。

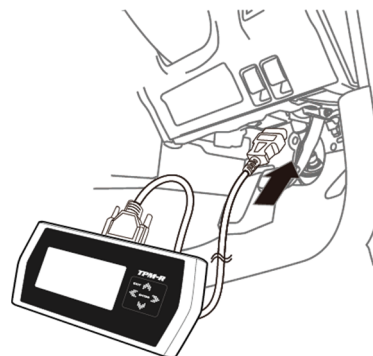
	項目	値
学習条件:	車速	0 km/h
	シフトレバー	(CVT) P ポジション (MT) N ポジション
	パーキングブレーキ(MT のみ)	ON
	水温	75℃以上
	ATF 温度(一部機種)	45℃以上

- 注意 :**
- クランクパターン学習を行う際、必ず「1. クランクパターンクリア」を最初に行ってから、「2. クランクパターン学習」を行って下さい。
 - クランクパターンの学習値は DTC クリア、ECU リセット、バッテリーキャンセルを行っても消去されません。
 - ECU はイグニッション OFF(LOCK)にし約 60 分が経過した後に学習状態を PGM-FI ECU 内のメモリに保存されます。その前に 12V バッテリ端子を外す場合は、TPM-R で SCS ショートを実行し、約 60 秒経過した後に 12V バッテリ端子を外す必要があります。

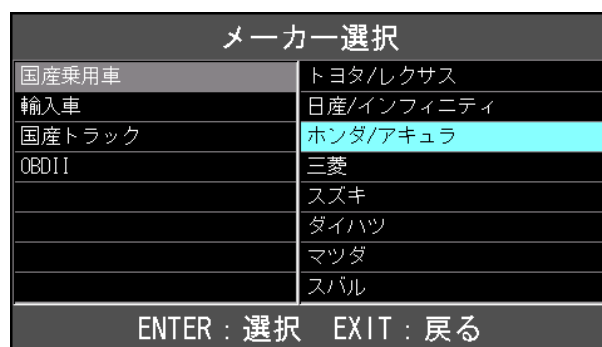
手順/操作

1. クランクパターンクリア

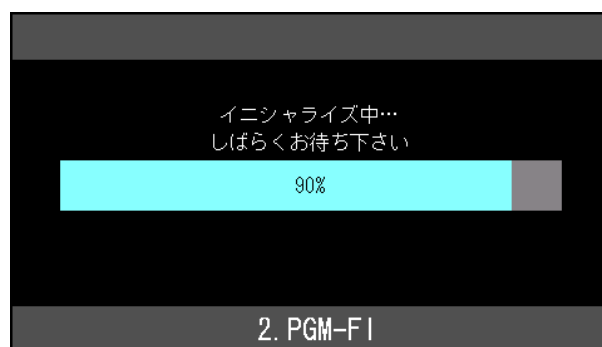
1. イグニッションスイッチを“LOCK”(OFF) 位置にした後、ダイアグコネクタに TPM-R を接続します。その後イグニッションスイッチを ON にします。



2. 『メーカー選択』画面から〔国産乗用車〕 -
〔ホンダ/アキュラ〕を選択して [ENTER] をタップ
します。



3. 車両情報を特定するための通信をしますので、
しばらくお待ち下さい。



4. 車両情報が正しいか確認して、[ENTER] をタップ
します。

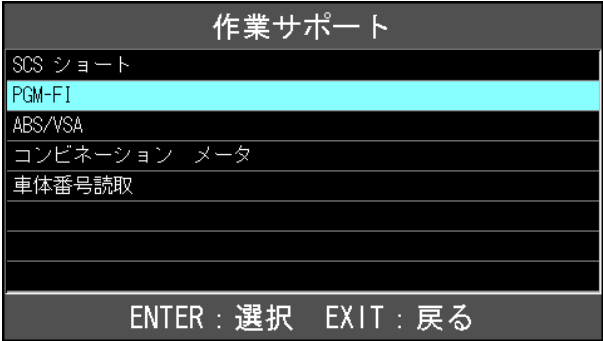
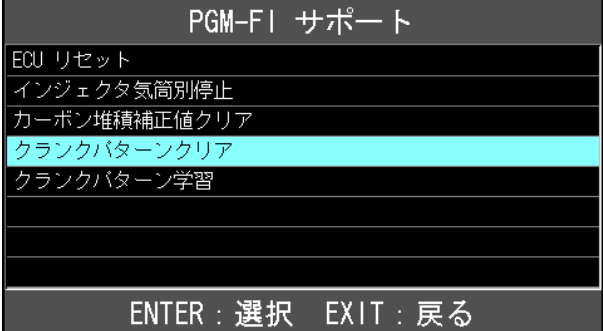
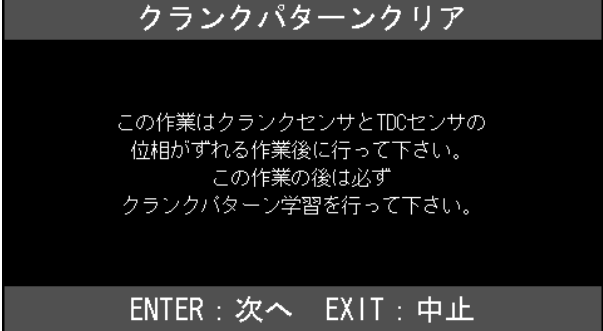
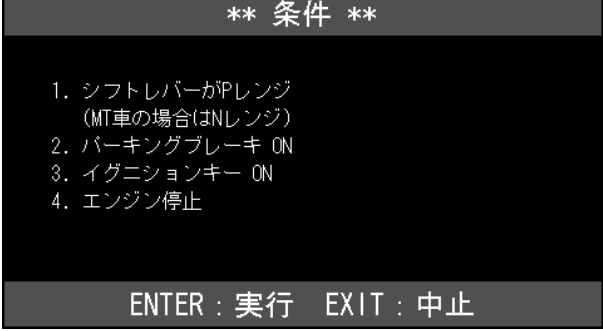
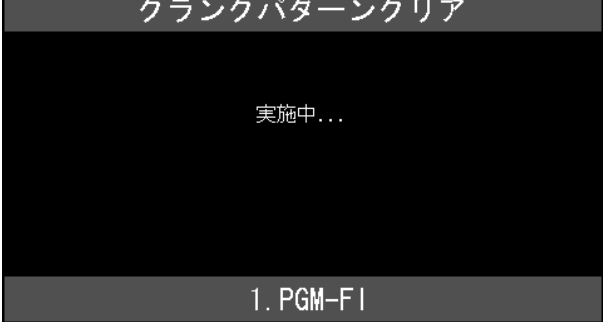


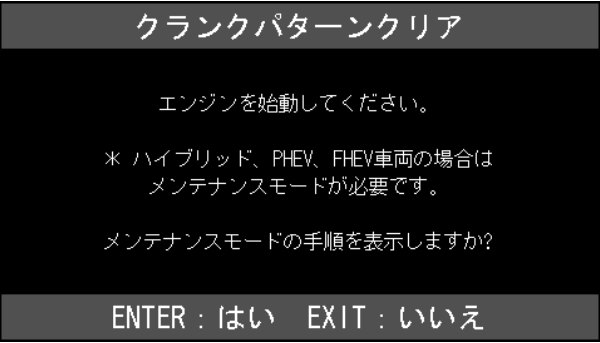
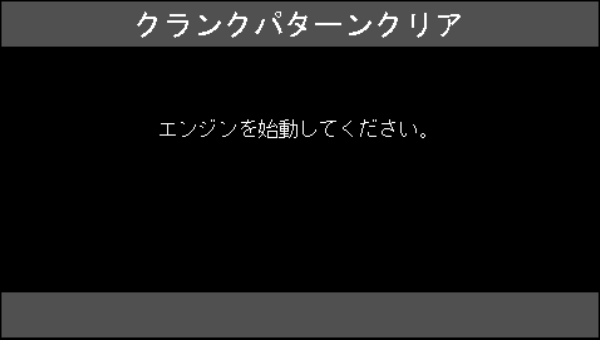
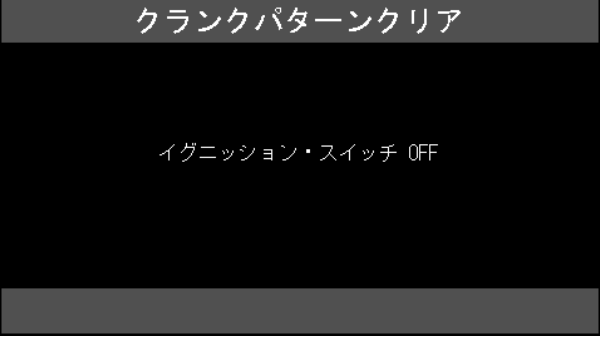
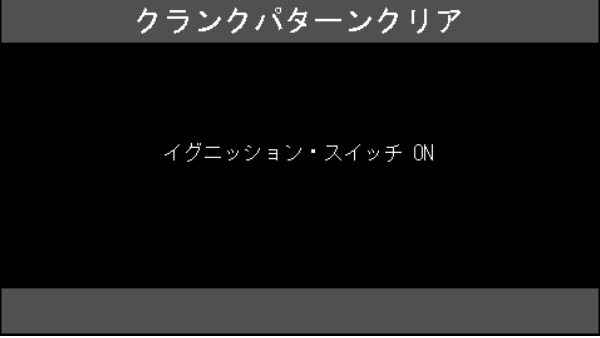
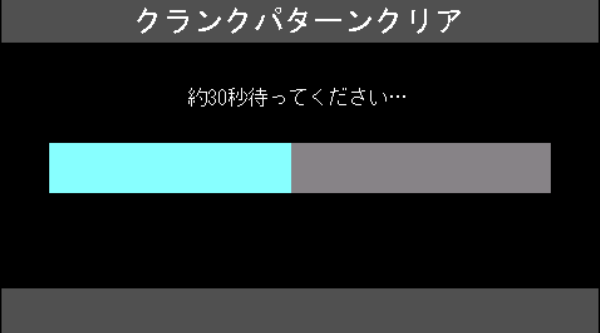
5. 『ホンダ メインメニュー』画面で
〔作業サポート〕を選択して [ENTER] をタップ
します。



6. 車両搭載システムの確認が始まります。



<p>7. 『作業サポート』画面から 〔PGM-FI〕 を選択して [ENTER] をタップします。</p>	
<p>8. 『PGM-FI サポート』画面から 〔クランクパターンクリア〕 を選択して [ENTER] をタップします。</p>	
<p>9. クランクパターンクリアについての説明が表示されるまで、[ENTER] をタップして進めて下さい。</p>	
<p>10. 条件を確認して、[ENTER] をタップして下さい。</p>	
<p>11. 学習値クリアが開始されます。</p>	

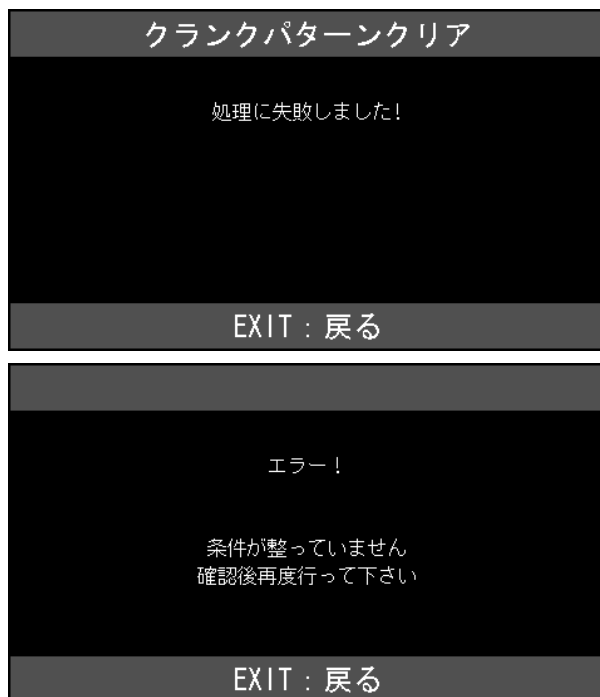
<p>12. 「エンジンを始動して下さい」の画面が表示されましたら、ハイブリッド、PHEV、FHEV 車両でないので、[EXIT] をタップして下さい。 その後エンジンを始動して下さい。 (車両の操作で自動的に画面が変わります。)</p>	 
<p>13. 「イグニッション・スイッチ OFF」の画面が表示されましたら、イグニッションスイッチを“LOCK”(OFF) 位置にして下さい。 (車両の操作で自動的に画面が変わります。)</p>	
<p>14. 「イグニッション・スイッチ ON」の画面が表示されましたら、イグニッションスイッチをON にして下さい。 (車両の操作で自動的に画面が変わります。)</p>	
<p>15. ゲージが一番右に到達するまで、お待ち下さい。(自動的に画面が変わります。)</p>	

16. 「正常に完了しました」の画面が表示されましたら完了です。



エラー

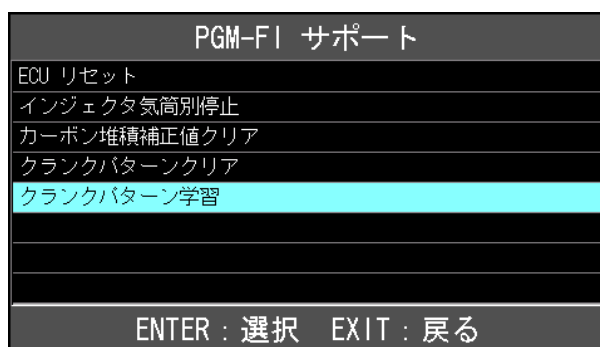
通信に失敗すると、右の画面が表示されます。条件などを確認してもう一度行って下さい。

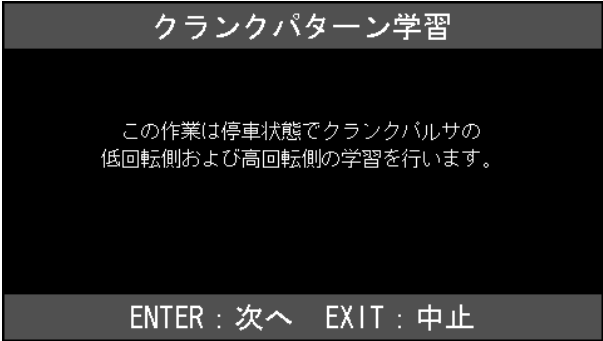
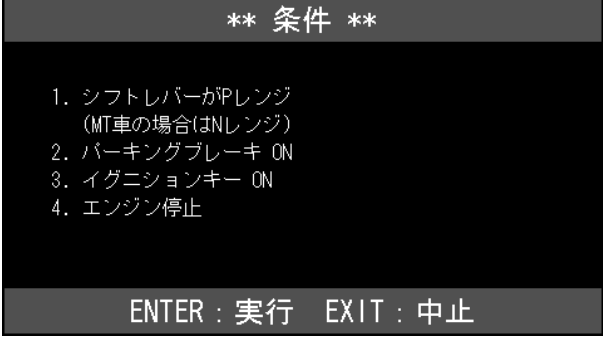
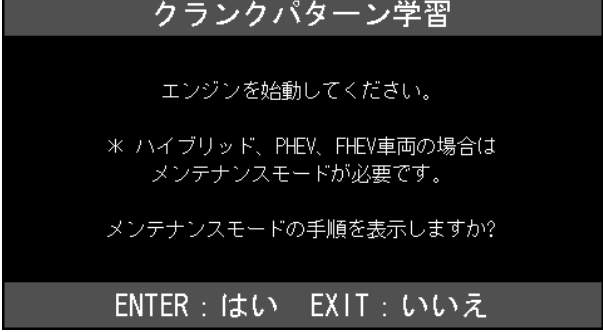
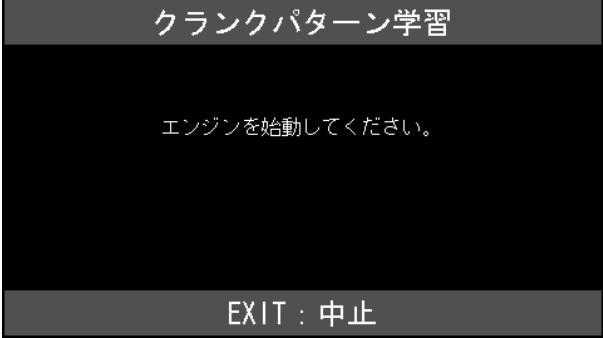
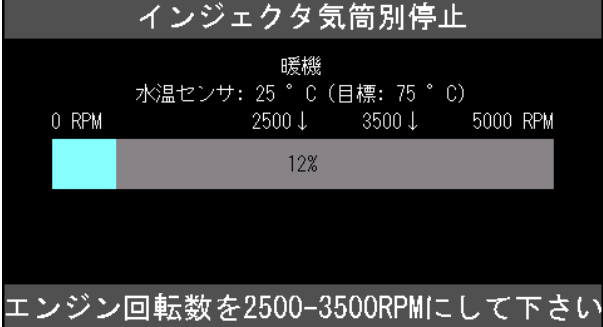


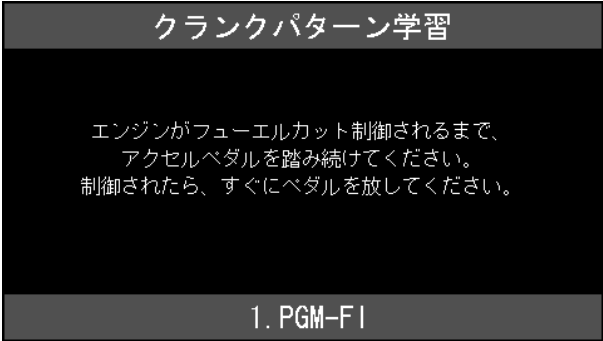
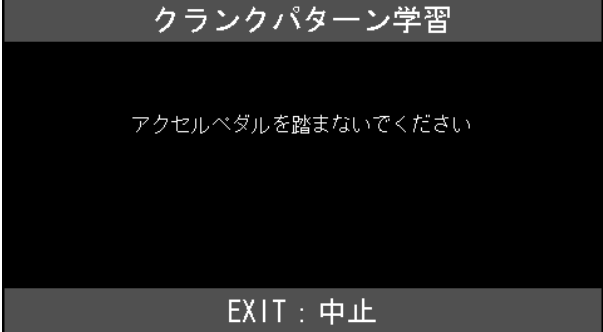
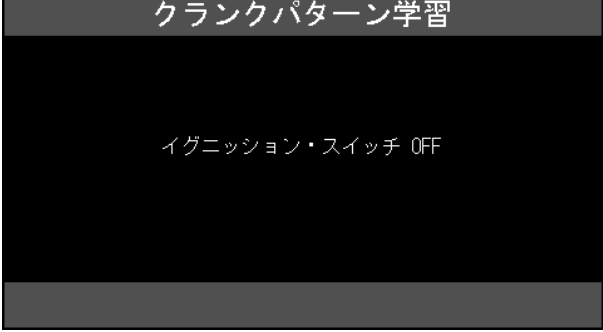
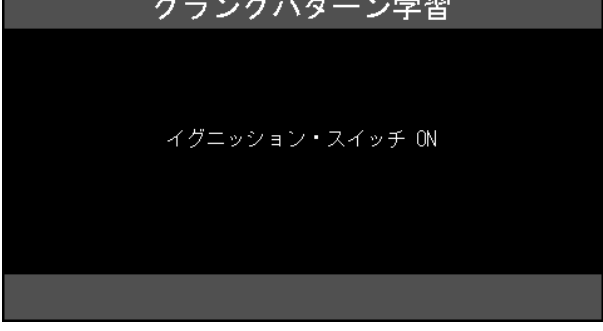

2. クランクパターン学習


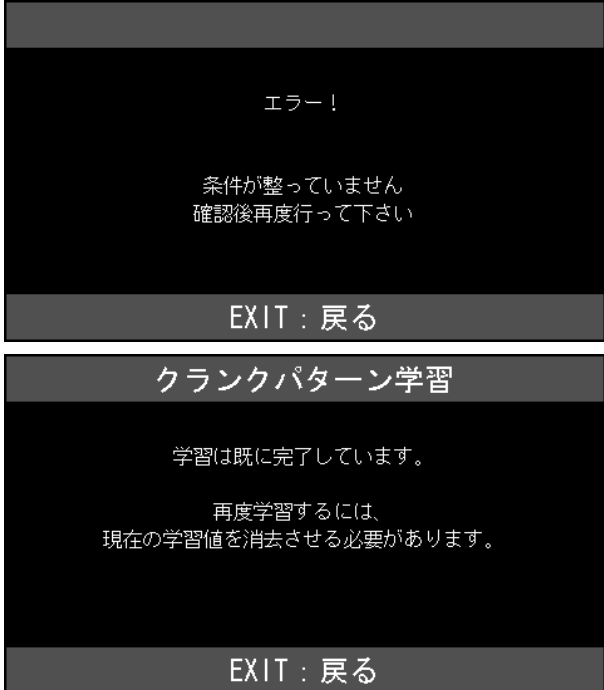
「1. クランクパターンクリア」の1~7迄進めて下さい。

1. 『PGM-FI サポート』画面から
 「クランクパターン学習」を選択して [ENTER]
 をタップします。



<p>2. クランクパターン学習についての説明が表示されるので、[ENTER] をタップして進めて下さい。</p>	
<p>3. 条件を確認して、[ENTER] をタップして下さい。</p>	
<p>4. 「エンジンを始動して下さい」の画面が表示されましたら、ハイブリッド、PHEV、FHEV 車両でないので、[EXIT] をタップして下さい。 その後エンジンを始動して下さい。 (車両の操作で自動的に画面が変わります。)</p>	 
<p>5. エンジンの暖機画面が表示されましたら、水温を 75℃以上にして下さい。 (車両の操作で自動的に画面が変わります。)</p>	

<p>6. 学習方法の画面が表示されましたら、アクセルペダルを踏み続けて下さい (車両の操作で自動的に画面が変わります。)</p>	
<p>7. 「アクセルペダルを踏まないで下さい」の画面が表示されましたら、アクセルペダルを放して下さい。(車両の操作で自動的に画面が変わります。)</p>	
<p>8. 「イグニッション・スイッチ OFF」の画面が表示されましたら、イグニッションスイッチを“LOCK”(OFF)位置にして下さい。 (車両の操作で自動的に画面が変わります。)</p>	
<p>9. 「イグニッション・スイッチ ON」の画面が表示されましたら、イグニッションスイッチをONにして下さい。 (車両の操作で自動的に画面が変わります。)</p>	
<p>10. ゲージが一番右に到達するまで、お待ち下さい。(自動的に画面が変わります。)</p>	

<p>11. 「正常に完了しました」の画面が表示されましたら完了です。</p>	 <p>クランクパターン学習</p> <p>正常に完了しました。</p> <p>ENTER/EXIT : 終了</p>
<p><u>エラー</u></p> <p>通信に失敗すると、右の画面が表示されます。条件などを確認してもう一度行って下さい。</p>	 <p>エラー！</p> <p>条件が整っていません 確認後再度行って下さい</p> <p>EXIT : 戻る</p> <p>クランクパターン学習</p> <p>学習は既に完了しています。</p> <p>再度学習するには、 現在の学習値を消去させる必要があります。</p> <p>EXIT : 戻る</p>